

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	子どもたちに残したい！！ みんなで作る自然農の田んぼプロジェクト
事業主体 (連絡先)	マザーハート実践研究会 塩尻市金井 811
事業区分	産業振興・雇用拡大 (イ 農業の振興と農山村づくり)
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2,041,600 円 (うち支援金 : 1,357,000 円)

事業内容

地元や首都圏の「ママ」が田んぼのオーナーになり、オーナーが参加者を募集し1年間かけて自然農による無農薬無肥料栽培のお米を参加者とともに作るプロジェクト。

「田植え」「除草」「稲刈り」など、人手を要する作業はオーナーと参加者で行い、機械作業と水管理、指導を米作りサポーターが担う。

農業・食育や起業・子育てをテーマにした勉強会や、マルシェ、塩尻観光、イベントを抱き合わせることで、参加オーナーや参加者同士の交流や地元の農家や観光資源との接点を設け、塩尻市の魅力ある資源を活用し、移住や起業の後押しなどの相乗効果も期待できる。



【稲刈り完了！】

【目標・ねらい】

- ① 延べ参加人数を増加すること
- ② 収益事業に挑戦すること
- ③ 地元の方との交流を図ること
- ④ 塩尻市の魅力を感じてもらおう

事業効果

田んぼづくり、マルシェやワークショップ、塩尻観光等全ての企画で満足度が非常に高かった。マルシェやワークショップの収益事業へのチャレンジを行い手応えを得た。雑草駆除の会は参加が集まらず、参加費を無料にしたため、売上計画を下回ったが、参加人数は過去最多、ワークショップの売上は計画以上となった。

<参加規模>★は元気づくり支援金対象年度

2021年実績：4反 参加延べ人数 231名

★2022年実績：6反 参加延べ人数 425名

参加者売上：506,500円 (実績) ←800,000 (計画)

ワークショップ売上：127,500円 (実績) ←50,000 (計画)

マルシェ売上：50,000円 (実績) ←50,000 (計画)

合計：684,000円 (実績) ←900,000 (計画)

今後の取り組み

ワークショップの満足度が極めて高かったが、田んぼの作業量が多く（雑草駆除が特に）ワークショップ参加希望者に作業をお願いせざるを得ない状況が多く発生してしまった。

また、マルシェもコロナを鑑みて、参加者限定にしたため、期待していた売上が作れなかった。

来期は1反減らして、作業量を減らし、ワークショップへの参加を増やしてあげたい。

また、水見管理機を入れた田んぼの管理が非常に多収となり、雑草も少なく効果が高かったので、導入を進めていきたい。農業機械の共有が天候の影響もあり、日程が重なり手作業が多くなってしまった。外注することも考えないと作業が終わらないと感じた。

※自己評価【B】

【理由】

- ・計画はほぼ実行できたこと
- ・参加人数、売上とも過去最高改善の余地
- ・補助金がないと黒字ではない
- ・水見管理が計画の2/5の導入に止まってしまった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある